

□令和8年度 芭蕉翁献詠俳句 児童生徒の部【入選】

入選句	学校学年	氏名
ながれてくそうめんをみてはしをかむ	伊賀市 曙保育園	森岡 晟椰
うえをむくひまわりみたいにげんきよく	伊賀市 曙保育園	清水 琉葵
こうちけんやっぱりかつおいしいな	伊賀市 曙保育園	徳田 詩
そらをみては一とのはなびまってるよ	伊賀市 睦保育園	岡本 咲来
かぶとむしてからはなれずぼくがすき	伊賀市 睦保育園	山口 廉太郎
よみちにてタロもこわがるセミばくだん	伊賀市 中瀬城東保育園	池田 景
かわあそびはじめてつれたマスいっぴき	伊賀市 中瀬城東保育園	松嶋 駿弥
どーんどんおそらいっぱいはなびだよ	伊賀市 中瀬城東保育園	宮本 眞
しゃぼんだまどこまでとぶのつれてって	伊賀市 花之木保育園	奥 奏音
せみのこえずかんかたてにしゅっぱつだ	伊賀市 花之木保育園	藤沢 紬生
せみのこえどこにいるのかきのみあげ	伊賀市 長田保育園	福森 心来
かぶとむしちからくらべやはつけよい	伊賀市 長田保育園	松尾 浩壺
あぜぬぐうはじめてなげるボーリング	伊賀市 長田保育園	百北 湊音
これぜんぶぼくのなしたよばばどうぞ	伊賀市 いなこ保育園	橋本 律希
らいねんはひまわりよりもおおきくなる	伊賀市 いなこ保育園	福井 花歩
なつのそらもこもくもってどんなあじ	伊賀市 みどり保育園	松裏 菜央
ままみててさわるとぺこりおじぎそう	伊賀市 みどり保育園	宮崎 陽斗
イカやいていいにおいだななつのそら	伊賀市 みどり第二保育園	杉森 東壺
おきたのにかぶとむしたちまだねてる	伊賀市 みどり第二保育園	竹森 あおい
かきごおりそとでたべるとすぐジュース	伊賀市 みどり第二保育園	丹羽 心晴
ひまわりにジャンプをしてもとどかない	伊賀市 府中保育園	稲森 善
じぞうぼんかみなりゴロゴロならないで	伊賀市 府中保育園	北道 由真
ともだちとプールのなかでワニあるき	伊賀市 府中保育園	橋本 留依
かみなりがいたりきたりびっくりだ	伊賀市 ゆめが丘保育園	宇治田 姫衣
せみのこえぼくのこえよりおおきいな	伊賀市 ゆめが丘保育園	城戸 天佑
かきごおりくちまであおいおばけだね	伊賀市 ゆめが丘保育園	曾我部 侑来
おでかけにせみのぬけがらつれてった	伊賀市 ゆめが丘保育園	高田 芽依
プールではぼくはスピノサウルスだ	伊賀市 ゆめが丘保育園	中嶋 和貴
なつのうみきらきらひかるかいさがす	伊賀市 ゆめが丘保育園	福島 由乃
なつやすみゴーグルつけてもぐれたよ	伊賀市 ゆめが丘保育園	福地 恵大
かたつむりかけっこおそいかてるかも	伊賀市 ゆめが丘保育園	宮川 莉子
ぼくのはしながしそうめんすりぬける	伊賀市 ゆめが丘保育園	水岡 尚寛

□令和8年度 芭蕉翁献詠俳句 児童生徒の部【入選】

入選句	学校学年	氏名
なつきゃんぷおもいでいっぱいらんたんとはし	伊賀市 白鳳幼稚園	永井 愛
どろだんごともとつくれたあせかいて	伊賀市 白鳳幼稚園	ヒノジャラ ケンジ
おとうさんあせをふきふきコンバイン	伊賀市 上野東小一年	田中 諒
せんせいがにゆうがくしきにぎたあひく	伊賀市 上野東小一年	中浦 和
ふうりんのおとがわたしのこもりうた	伊賀市 上野東小一年	服部 羽泰
なつまつりはやのみきょうそう二이었다	伊賀市 上野西小一年	内保 結葵
なつやすみきたろうめいろこわかった	伊賀市 上野西小一年	奥 帆乃栂
あめあがりきらきらひかるはなみずき	伊賀市 上野西小一年	佐々木 鞠
あめんぼうすいすいわたるみずたまり	伊賀市 上野西小一年	西沢 俐津
あさがおはあさとゆうがたいろちがう	伊賀市 上野西小一年	服部 珂生
うえのじょうせみのぬけがらみつけたよ	伊賀市 上野西小一年	服部 結愛
ラベンダーサシェにいっぱいつめこんだ	伊賀市 上野西小一年	廣岡 実咲希
たくさんのひとのすきまからみるはなび	伊賀市 上野西小一年	廣岡 結雅
てをはさむぼくがきらいかくわがたよ	伊賀市 上野西小一年	本多 青空
せんせいがねぎきりほめるちょうりしつ	伊賀市 上野西小一年	吉岡 玲依
ながれるプールうきわがぼくのいのちづな	伊賀市 上野西小一年	吉藤 慧
ほんだなでカマキリみつけたじどうかん	伊賀市 久米小一年	佐藤 水斗
たいそうであさがはじまるなつやすみ	伊賀市 上野北小一年	川澤 葵衣
おしりだけひやけしてないしかみたい	伊賀市 上野北小一年	田中 芹和
なりかたがそだててわかるおくらのみ	伊賀市 上野北小一年	中 應太朗
きゅうしょくのからあげおかわりひやけがお	伊賀市 上野北小一年	中村 奏斗
もっとみぎはやくたべたいすいかわり	伊賀市 上野北小一年	廣地 佑琉
たいふうでみじかくなったそらのたび	伊賀市 上野北小一年	福谷 春奈
うずしおがぐるぐるまいてなみしぶき	伊賀市 上野北小一年	吉永 絢香
よくみるとあさがおのはなほしまあく	伊賀市 府中小一年	松田 彩愛
だいすきなぶどうきったらきみどりよ	伊賀市 友生小一年	大谷 洸斗
ふうるのひはじめてみえたみずのなか	伊賀市 友生小一年	長谷川 結人
たぶれっとしゅくだいおわるなつやすみ	伊賀市 友生小一年	藤本 凜
ひやけしてトナカイみたいなあにのはな	伊賀市 上野南小一年	井川 結人
あみかぶせくわがたおちるしんだふり	伊賀市 成和東小一年	福中 裕太
かにさされもうこうさんだおにごっこ	伊賀市 成和西小一年	坪田 楽久
なつやすみわたしもにんじやのなかまいり	伊賀市 三訪小一年	中森 鈴葉
おんどくにあわせてなくよせみのこえ	伊賀市 柘植小一年	高原 結茉

□令和8年度 芭蕉翁献詠俳句 児童生徒の部【入選】

入選句	学校学年	氏名
あさがおのはっぱとてのひらくらべっこ	伊賀市 西柘植小一年	中川 葵葉
ざりがにとじゃんけんいつもぼくがかつ	伊賀市 西柘植小一年	中野 歩輝
エイひらひらおじさんみたいなかおしてる	伊賀市 阿山小一年	大石 茅世
なつがっしゆくパスをもらってはつシュート	伊賀市 阿山小一年	北川 夏常
まちきれずかけあしでいくなつまつり	伊賀市 阿山小一年	木下 慎一朗
あまがえるぞうりのなかであまやどり	伊賀市 阿山小一年	福島 碧人
われたきのすきまですずむかぶとむし	伊賀市 阿山小一年	福田 彩乃
わだいこでわっしょいみこしかついだよ	伊賀市 大山田小一年	西浦 百香
なつやすみハートのぶどうみつけたよ	伊賀市 大山田小一年	植山 凜
ぎおんさいおみこしかつぐおとうさん	伊賀市 大山田小一年	坂 華怜
みずあそびてがしわしわになっていた	伊賀市 青山小一年	西森 律人
プールのひくらげみたいとほめられた	伊賀市 青山小一年	松村 咲茉
手のひらにおさかないっぱいあかめだき	大津市 中央小一年	小阪 啓仁
空を見てながれるプールぼくそうめん	伊賀市 上野東小二年	荒木 銀仁
ボールけるゴールのむこうにかぶとむし	伊賀市 上野東小二年	上市 直太郎
キッチンのカレーのにおいとふうりと	伊賀市 上野東小二年	近藤 美伶
あおいべろかくしてあるくなつまつり	伊賀市 上野東小二年	中 琳太郎
せんふうきわたしのかみのけおどってる	伊賀市 上野東小二年	廣岡 楓乃
あさりよりクラゲがおおいしおひがり	伊賀市 上野東小二年	山原 由愛
えんてんかクーリッシュもむ手のひらよ	伊賀市 上野西小二年	相輪 迅星
みの虫あんミンミンゼミのえんそうだ	伊賀市 上野西小二年	入野 翼沙
いえのにわなんばのはっぱひっかてる	伊賀市 上野西小二年	北崎 睦
あつすぎてばててのびてるぼくとねこ	伊賀市 上野西小二年	窪崎 稀星
ふきのとうたけやぶにかお出していた	伊賀市 上野西小二年	久米 礼華
大スイカたたいてわってかんばいだ	伊賀市 上野西小二年	西口 藍
かきごおり色とりどりのなふじ山だ	伊賀市 上野西小二年	西田 歩叶
カブト虫おとうとに見せにげられる	伊賀市 上野西小二年	服部 綾翔
きらきらとひかりはじけるなつのかわ	伊賀市 上野西小二年	廣岡 滢
あまのがわことしもくもりあえたかな	伊賀市 久米小二年	菊田 紗風
おんぶされパパよりたかくはなびみる	伊賀市 久米小二年	船越 結奏
なつやすみぼくがかぞくをひとりじめ	伊賀市 久米小二年	横山 凜太郎
夕やけにささぶねながしおいかける	伊賀市 上野北小二年	藤谷 和仁

□令和8年度 芭蕉翁献詠俳句 児童生徒の部【入選】

入選句	学校学年	氏名
晴れと雨さかい目できた夏のあさ	伊賀市 府中小二年	森川 蒼太
なつりよこうえいごでことばをかえしたい	伊賀市 友生小二年	木村 莉心
おくりびでどこにかえるのおじいちゃん	伊賀市 友生小二年	田村 心花
二まいずつ家ぞくにおみやげ赤おちば	伊賀市 友生小二年	三谷 彩薫
あまがえるじょうろもつ手にとんできた	伊賀市 友生小二年	山崎 結菜
さかあがりかきこうしゅうでだいせいこう	伊賀市 上野南小二年	嶋村 楓花
あつすぎてバツタがみずにとびこんだ	伊賀市 上野南小二年	福廣 環大
とうさんと三十五どでも草かりだ	伊賀市 上野南小二年	山本 燈和
じいちゃんとペダルをこいだ青田みち	伊賀市 成和西小二年	勝島 梨乃
夏まつり赤いげたはきはなおずれ	伊賀市 成和西小二年	森野 遥瑛
むぎちゃのむぼくの右うで同じ色	伊賀市 三訪小二年	清水 瑛心
たけのこをほるとうさんにつぎはここ	伊賀市 三訪小二年	西田 周平
にじが出たよの公えんの中のみち	伊賀市 柘植小二年	町野 由依
これにしよう手より大きいピーマンだ	伊賀市 西柘植小二年	佐々木 愛唯
まいひめのおどりをならう夏こだち	伊賀市 壬生野小二年	中林 結月
なつのうみなみたかくてもおよぎたい	伊賀市 壬生野小二年	せき りな
とりこんだせんたくものにこがねむし	伊賀市 阿山小二年	中林 大夢
なつやすみ太陽の塔みかんせい	伊賀市 阿山小二年	松原 歩生
ともだちとそこだいまだとスイカわり	伊賀市 大山田小二年	福岡 蓮翔
さどフェリーうみねこのまねをしてみたよ	伊賀市 大山田小二年	福森 雄真
たいまつにあかりをとすぼくのやく	伊賀市 青山小二年	大林 春陽
ナツアカネスト町とぶのせてくれ	伊賀市 青山小二年	後藤 ふくみ
妹のはじめてのプールしがみつく	伊賀市 青山小二年	能 蒼華
夏休みぼくばかりがおこられる	名張市 桔梗が丘南小二年	森永 彩央
ミニトマトあさより赤くなってるよ	津市 北立誠小二年	森 唯葉
夏休みメジナをつったしまの海	伊賀市 上野東小三年	石井 悠智
金色のいなほを走る伊賀鉄道	伊賀市 上野東小三年	佐々木 良一
カブトムシじまんの角は日本刀	伊賀市 上野東小三年	田矢 瑛士
パパの足日やけのかわをめくりたい	伊賀市 上野東小三年	中村 鈴花
涼風になびく燈花会のろうそく	伊賀市 上野西小三年	峰 このみ
ささのはにいろんないろのねがいごと	伊賀市 上野西小三年	井上 ソエ
青空のカーテンみたいいわし雲	伊賀市 上野西小三年	佐々木 麗

□令和8年度 芭蕉翁献詠俳句 児童生徒の部【入選】

入選句	学校学年	氏名
ボクシングあせがキラキラ夏の空	伊賀市 上野西小三年	瀬谷 まりか
雪だるま姉妹ほしくて二こ作る	伊賀市 上野西小三年	早瀬 杏南
いつのまににわにひろがるかぼちゃの葉	伊賀市 上野西小三年	廣井 悠人
うえのじょううちあげはなびがのみこんだ	伊賀市 上野西小三年	平島 紬心
すいとうの麦茶からっぽかえりみち	伊賀市 久米小三年	福井 遥琉
あついなかはかにいっぱい水かける	伊賀市 久米小三年	福田 一千羅
外遊びもってでかけるせんふうき	伊賀市 府中小三年	大島 一夏
なつぞらにほうおうひかるきんかくじ	伊賀市 府中小三年	福森 誠
やどかりがぼくが見つけた貝にすむ	伊賀市 府中小三年	松田 青波
カマキリのぐっすりねてるヘルメット	伊賀市 中瀬小三年	葛原 栞蓮
みの虫あんせみのなき声ゆたかだな	伊賀市 中瀬小三年	門脇 凜太朗
夏休みまいにちちがうははのかお	伊賀市 友生小三年	北川 和
夏風に馬とかけぬけわらい声	伊賀市 友生小三年	細川 聖
トウシューズゆめにむかってあせながす	伊賀市 上野南小三年	末廣 梨華
さいたんだわたしがまいたハウセンカ	伊賀市 成和東小三年	山口 藍
組みひもをむちゅうであんだ夏休み	伊賀市 柘植小三年	内 愛理
あつすぎて本におぼれる夏休み	伊賀市 柘植小三年	大藪 穂高
夏の駅母ひくピアノひびいてた	伊賀市 柘植小三年	平野 元一朗
あつすぎてぼうず頭になりました	伊賀市 西柘植小三年	湯川 健生
姉とぼくしゃてきの名人夏まつり	伊賀市 島ヶ原小三年	市川 慶人
ちょっとだけじょうずになったぼんおどり	伊賀市 阿山小三年	安井 楓貴
ぼん休みいっぱいきたぞしんせきが	伊賀市 阿山小三年	奥野 瑛隼
花火さくやぶたじん社の空高く	伊賀市 阿山小三年	宮田 愛空
とお花火ふねの汽てきと夜の星	伊賀市 大山田小三年	稲垣 諒一
くじびきでぜんぶはずれたなつまつり	伊賀市 大山田小三年	林 茉穂
おはかまでかいだんつづく赤とんぼ	伊賀市 大山田小三年	森下 茜
風かおるだっこが好きな犬のルル	名張市 すずらん台小三年	今本 梨蘭
ラベンダーパパと入ったおふろの湯	北九州市 明治学園小三年	申 ハナ
にじのなかのびのびあそべるすべりたい	豪州 ハンティングデール小三年	シェン リア
たいしゅんのぐつとあつまるおともだち	豪州 ハンティングデール小三年	チェン エイデン
サワガニにはさまれいたい川あそび	伊賀市 上野東小四年	澤田 龍空
ひと夏の終わりを告げた青い海	伊賀市 上野東小四年	澤野 希帆

□令和8年度 芭蕉翁献詠俳句 児童生徒の部【入選】

入選句	学校学年	氏名
はかまいりばあちゃんきれいになったかな	伊賀市 上野東小四年	中村 虹心
生きてるかつついたせみがぱっと飛ぶ	伊賀市 上野東小四年	前田 大樹
せみのからぬぎたて緑の命かな	伊賀市 上野東小四年	松本 柚稀
ちびきゅうりつるのすきまにかくれんぼ	伊賀市 上野東小四年	森地 初興
汗光る今日もつないだ一球を	伊賀市 上野東小四年	安岡 望乃梨
グラウンドにせみのぬけがらならべたよ	伊賀市 上野東小四年	吉澤 ひなた
すいかわり力いっぱいがんばった	伊賀市 上野西小四年	東 芽生
はずむこえソーメン流れ青い空	伊賀市 上野西小四年	下平 凜桜
水遊びねらった的は兄の顔	伊賀市 上野西小四年	土井 莉月
ゴーグルでパンダみたいにやけた顔	伊賀市 上野西小四年	仲 碧唯
かきごおりこめかみおさえる姉	伊賀市 上野西小四年	西出 喜保
もみじのは風といっしょにとんでいく	伊賀市 上野西小四年	簗内 卓
夏旅行新幹線が夢運ぶ	伊賀市 上野西小四年	山中 湊斗
竹すべる流しそうめんじいじ作	伊賀市 府中小四年	山田 唯愛
夏の空いくつもの星がかがやいて	伊賀市 中瀬小四年	浜瀬 湊多
音読の声より大きいせみの声	伊賀市 中瀬小四年	松本 ひなた
夏祭りはずれくじ引き福ぶくろ	伊賀市 中瀬小四年	松山 人玄
ドキドキでわったスイカは白い顔	伊賀市 中瀬小四年	宮田 悠生
夕ぐれにセミの鳴き声ひびきけり	伊賀市 中瀬小四年	ミン アン
夏の海波をかきわけ泳いだよ	伊賀市 友生小四年	ヨシカワ アイシャ
日やけて黒光りするぼくのうで	伊賀市 上野南小四年	内山 湊介
夏休み右と左でちがうそら	伊賀市 上野南小四年	田森 優斗
田水はり水面光る通学路	伊賀市 成和東小四年	井上 結葉
サングラス私も父も似合ってる	伊賀市 成和東小四年	榊 梨那
川遊び背中が痛む陽焼けあと	伊賀市 成和西小四年	中島 季
いくつもの田んぼをわたるしらさぎだ	伊賀市 柘植小四年	岩崎 悠伽
そらにちるうちあげはなびきのあめ	伊賀市 西柘植小四年	中野 蓮翔
つゆのよるゆめのなかでもあめのおと	伊賀市 壬生野小四年	金谷 柊
水面に映るすがたは夏つばめ	伊賀市 島ヶ原小四年	市川 潤
虫かごの中であばれるカブトムシ	伊賀市 島ヶ原小四年	垣内 祐希

□令和8年度 芭蕉翁献詠俳句 児童生徒の部【入選】

入選句	学校学年	氏名
蟬時雨鳴く声あれど姿なし	伊賀市 阿山小四年	福田 溪介
せん風機あーと言えばうちゅう人	伊賀市 阿山小四年	眞泉 漣
あせ光るゴールめざして風を切る	伊賀市 阿山小四年	松本 充澄
お木曳をエンヤとひびく伊セの宮	伊賀市 大山田小四年	岡口 佑吏
夏休み辞書より重い感想文	伊賀市 青山小四年	籠尾 咲澄
春の空トランポリンで宙返り	松阪市 香肌小四年	大内 鉄平
車内にも聞こえてくるよセミの声	伊賀市 上野東小五年	尾坂 優斗
夏休み曜日をわすれすぎてゆく	伊賀市 上野東小五年	甲田 豪桜
すずなりの順に色づくミニトマト	伊賀市 上野東小五年	野村 昂生
ベトナムで祖父母とさいかいひやけがお	伊賀市 上野東小五年	ファン チュン
しゅくだいのページをめくるせんぷうき	伊賀市 上野東小五年	南出 葵
夏祭り色とりどりのキッチンカー	伊賀市 上野西小五年	稲森 杏
青田ゆく電車見ながら俳句会	伊賀市 上野西小五年	片山 陽菜
セミの声負けじと走るグラウンド	伊賀市 上野西小五年	富田 佑希
むかえ火のけむりにうかぶ祖父の笑み	伊賀市 上野西小五年	中市 治影
どこからかふうりんの音のおくりもの	伊賀市 上野西小五年	長谷川 なる
友だちと仲よく食べたかき氷	伊賀市 上野西小五年	松生 和夏
はちの巣に白い赤ちゃん花がさく	伊賀市 上野西小五年	松本 梨瑚
夏休み一人で作る昼ごはん	伊賀市 久米小五年	稲葉 朝飛
終わらないドリルをながめ夏の果て	伊賀市 久米小五年	鈴木 新大
夕ぐれに皆そわそわ夏祭り	伊賀市 上野北小五年	萩原 智代
夕焼けのあかさが光る明日は晴れ	伊賀市 上野北小五年	古川 心悠
カメの首のびて日を浴び夏の朝	伊賀市 府中小五年	井上 凱
兄とぼく月まちはいるろてんぶろ	伊賀市 府中小五年	井上 哲兵
ベランダでぐんぐんのびるバケツいね	伊賀市 府中小五年	奥田 絃
あぜ道に燃える炎や彼岸花	伊賀市 府中小五年	山口 凌空
せみしぐれフォッサマグナの時たどる	伊賀市 中瀬小五年	天満 瑞貴
早朝のラジオ体操大あくび	伊賀市 中瀬小五年	小川 空音
母とみがくしゅうかく前の梨の箱	伊賀市 中瀬小五年	門脇 鈴
青い空つばめの影が道を飛ぶ	伊賀市 友生小五年	岸本 英渡

□令和8年度 芭蕉翁献詠俳句 児童生徒の部【入選】

入選句	学校学年	氏名
いわし雲赤くそまった帰り道	伊賀市 友生小五年	田中 雪路
走るぼくセミも負けずに鳴いている	伊賀市 友生小五年	橋本 遥大
わあすずしい夏を忘れる鍾乳洞	伊賀市 友生小五年	松井 大和
ひんやりと夏を忘れるえい画館	伊賀市 上野南小五年	武保 晴大
照るコートラケットにぎる手には汗	伊賀市 成和西小五年	平原 篤人
祖母の家カエル住みつく手水鉢	伊賀市 三訪小五年	高井 朝陽
ぼくの背をぐんぐん抜かすゴーヤの背	伊賀市 三訪小五年	福森 樂
じいちゃんと最後の別れせみの鳴く	伊賀市 柘植小五年	阪崎 雄哉
あせ光る笑顔いっぱいダンスの日	伊賀市 西柘植小五年	江川 恵菜
フリースローここで決めると汗ぬぐう	伊賀市 壬生野小五年	金谷 琉聖
おりづるはじめんまでつくげんばくき	伊賀市 壬生野小五年	坂本 糸環
夏旅行大はくりよくのうずの道	伊賀市 壬生野小五年	大江 裕子
あさがおも日かげがいいとないている	伊賀市 壬生野小五年	茅田 濤里
子メダカのグルグルまわるおにごっこ	伊賀市 阿山小五年	岸野 旦子
夏休み日本の上に高気圧	伊賀市 阿山小五年	杉原 漣汰朗
虫たちが樹液のそばでけんかする	伊賀市 阿山小五年	東 朔矢
うきわのり一緒にただよう小魚と	伊賀市 阿山小五年	山本 雄就
一列目涼みながらのイルカショー	伊賀市 大山田小五年	鹿島 史菜
花持ちは祇園祭りの僕の役	伊賀市 大山田小五年	中尾 晴眞
カブトムシするどい角で攻撃だ	伊賀市 大山田小五年	福本 紡希
シマエナガ白から茶へと変わりだす	伊賀市 青山小五年	弘中 みく
雨止んでアジサイ光る夕明り	伊賀市 青山小五年	藤本 海紗
サンダルが夏の暑さでとけはじめ	甲賀市 土山小五年	山下 瑛至
水道代気にして家のプール浅っ！！	伊賀市 上野東小六年	玉岡 千弦
にじいろのとかげのしっぽ円をかく	伊賀市 上野東小六年	村井 恵菜
猛暑日に空間ゆらぐアスファルト	伊賀市 上野西小六年	岡本 莉禾
夏の午後夕日にかくすにわか雨	伊賀市 上野西小六年	川西 莉乃
雨あがり山の向こうにかかるにじ	伊賀市 上野西小六年	藤森 さくら
はしってく電車と共に秋風が	伊賀市 上野西小六年	堀川 莉那
麦茶飲む祖母の家には昭和の味	伊賀市 上野北小六年	南出 結心

□令和8年度 芭蕉翁献詠俳句 児童生徒の部【入選】

入選句	学校学年	氏名
いきひそめくわがためがけてあみ下ろす	伊賀市 上野北小六年	小西 快青
滝の音母さんの声消してゆく	伊賀市 上野北小六年	田中 夢乃
大井川のぼるけむりの夏の汽車	伊賀市 上野北小六年	馬場 智彩
夏木立くまベル響く登山道	伊賀市 上野北小六年	藤本 佳克
水たまり飛び出すカエル雨あがる	伊賀市 府中小六年	宮島 らん
宿題をレースあみつつ見張る母	伊賀市 中瀬小六年	桂 香
暑い中ただ一球をおいかける	伊賀市 中瀬小六年	岡本 昊
夏の空入道雲が強そうだ	伊賀市 中瀬小六年	葛原 陽斗
しげる葉に雨が打ちつけ梅雨近き	伊賀市 中瀬小六年	山元 康惺
鳴き声で朝が始まるセミの声	伊賀市 友生小六年	ハン ウ
ひまわりが太陽めざしてせのびする	伊賀市 友生小六年	藤原 悠希
青山に家族と見にく初日出	伊賀市 友生小六年	森 万結花
大合唱木がふるえてる蟬の声	伊賀市 成和東小六年	富沢 萌愛
夏休みのどぼとけが出て成長だ	伊賀市 成和東小六年	向山 慎也
木に残るぬけがら一つ夏の空	伊賀市 三訪小六年	中森 心麗
ムカデ出て風呂からあわてにげるぼく	伊賀市 三訪小六年	前川 心優
梅雨晴れや飛行機雲が空高く	伊賀市 柘植小六年	内田 茉宏
頭からあせが流れるはいくの日	伊賀市 柘植小六年	岸田 姫依
エイサーを友とおどった夏まつり	伊賀市 柘植小六年	中野 鷹星
こせんきょう緑にうつる山の駅	伊賀市 柘植小六年	藤井 結愛
夏の風葉っぱがこすれよい音色	伊賀市 柘植小六年	宮裡 素直
ゆかた着て何度も鏡の前に立つ	伊賀市 西柘植小六年	伊藤 優奈
むかででてママがスリッパたたいてる	伊賀市 島ヶ原小六年	高森 咲空
水田はまるで緑の水平線	伊賀市 阿山小六年	服部 陣
見上げれば星座の下に大花火	伊賀市 阿山小六年	磯山 杏珠
井戸水にぷかぷかうかぶ夏やさい	伊賀市 阿山小六年	磯山 紬珠
花火見て夜空に咲いた大輪花	伊賀市 阿山小六年	藤木 乃愛
僕の庭木の葉の裏にアブラゼミ	伊賀市 大山田小六年	岩崎 陽真里
かぼちゃ持ち三本足でにげる猿	伊賀市 大山田小六年	川口 龍
見つけたよ木に張り付いてるカブトムシ	伊賀市 大山田小六年	山出 和輝

□令和8年度 芭蕉翁献詠俳句 児童生徒の部【入選】

入選句	学校学年	氏名
風鈴や青空高く雲流る	伊賀市 青山小六年	平尾 暖斗
笛ひびき夏空の下キックオフ	伊賀市 青山小六年	島 羽瑠咲
かたつむりそのいきさきはわからない	伊賀市 青山小六年	中井 陸翔
授業中ふとかんじだす風すずし	伊賀市 青山小六年	山田 琴心
玉の汗滑って落ちた組体操	名張市 すずらん台小六年	武藤 ひより
空みたい青くとうめいソーダー水	甲賀市 土山小六年	西田 彩希
いともつ線香花火あと五ミリ	伊賀市 崇広中一年	正井 悠仁
かき氷空のかけらを食べる午後	伊賀市 崇広中一年	大塚 翔太
なつのれん小銭数える母の指	伊賀市 崇広中一年	山村 奏心
もうしょ日の友との遊びはオンライン	伊賀市 崇広中一年	釜井 愛維
夏のつりナマズが食いつくパソコンと	伊賀市 崇広中一年	新 陽翔
あつすぎてとけちゃうぼくとかきごおり	伊賀市 崇広中一年	藪岸 大澄
悔しさを代わりに叫ぶ蟬の声	伊賀市 崇広中一年	森田 結葵
夕焼けに自転車きしむ帰り道	伊賀市 崇広中一年	中村 菜七
入道雲追いかけてながら帰る道	伊賀市 崇広中一年	横屋 咲希
部活後のずっと消えない日焼け跡	伊賀市 緑ヶ丘中一年	植村 優衣
風鈴がやさしくゆれて夏を呼ぶ	伊賀市 緑ヶ丘中一年	澤村 さくら
弟とセミのなきごえオーケストラ	伊賀市 緑ヶ丘中一年	上市 悠介
屋根に音ふと窓見れば五月雨だ	伊賀市 緑ヶ丘中一年	居附 こはる
願い事かなうといいな七夕で	伊賀市 緑ヶ丘中一年	横山 千恵
プチトマト祖父が大事にそだててる	伊賀市 緑ヶ丘中一年	水江 杏菜
星月夜ぼくの手にある望遠鏡	伊賀市 緑ヶ丘中一年	小澤 泰我
麦茶のむ先ぱいにまだけい語かな	伊賀市 城東中一年	今井 蒼佑
友だちと帰る川原にほたるまう	伊賀市 城東中一年	今村 雄飛
げんかんをあけてあいさつつばめのす	伊賀市 城東中一年	稲岡 明穂
日の丸の夢あと一歩汗と泣く	伊賀市 城東中一年	高井 陽向
流れ星夢を引き連れ空駆ける	伊賀市 城東中一年	辻村 千咲
稲妻が緑の大地をつきぬける	伊賀市 上野南中一年	馬場 妃菜
日焼けして一学期とは別人に	伊賀市 柘植中一年	松山 暖馬
すき通るガラスの青と夏の空	伊賀市 霊峰中一年	内田 悠菜

□令和8年度 芭蕉翁献詠俳句 児童生徒の部【入選】

入選句	学校学年	氏名
汗光る仲間へつなぐパス一本	伊賀市 霊峰中一年	山本 龍希
デッサンの休憩に見る夏の空	伊賀市 霊峰中一年	奥村 穂香
線香花火闇にこぼれる星ひとつ	伊賀市 島ヶ原中一年	澤田 柊弥
夜桜が導く先は夜の宮	伊賀市 島ヶ原中一年	川 みつき
白鷺の大群涼み竹しなる	伊賀市 阿山中一年	福森 帆乃
夜の空北斗七星目でなぞる	伊賀市 青山中一年	森濱 杏南
いなびかりかたをすぼめてはしりぬく	伊賀市 青山中一年	吉田 湊終
聞き惚れる春告げ鳥の歌声に	甲賀市 MIHO美学院中等教育学校一年	布川 美緒
夕立の後に輝く水たまり	甲賀市 MIHO美学院中等教育学校一年	岡野 直音
ラケットのように糸張る蜘蛛の巣よ	古賀市 古賀東中一年	内田 依月
蚊が止まる一瞬遅き平手打ち	古賀市 古賀東中一年	山本 侑佳
夏空へ放つシュートの弧が伸びる	古賀市 古賀東中一年	秋山 哉允
温度計を見なきゃ良かったこの暑さ	古賀市 古賀東中一年	中村 鈴音
自転車に当たるトンボの羽の音	古賀市 古賀東中一年	高井良 茜咲
春風や新たに付ける背番号	古賀市 古賀東中一年	川尻 剛輝
夏の空楽器屋めぐり三件目	古賀市 古賀東中一年	田中 明夢
竹刀振る成果見せるぞ夏季大会	古賀市 古賀東中一年	三好 蓮
自転車のペダルの重さ汗光る	古賀市 古賀東中一年	大坪 彩美
上履きの白の眩しき入学式	古賀市 古賀東中一年	岡 瑠乃
制服のサイズぴったりもう五月	古賀市 古賀東中一年	岡 瑠那
チャイム鳴るノートをひらく春の風	古賀市 古賀東中一年	末吉 世那
竹の器の涼しきつゆに麵ひたす	古賀市 古賀東中一年	上田 寿音
日焼けした肌の痛みに耐える夜	古賀市 古賀東中一年	栗原 梓
蝉時雨日差しに負けずひびく声	古賀市 古賀東中一年	安武 美璃
部活動本格始動青葉風	宮若市 宮若東中一年	菊池 百々音
川に立つ白鷺いつも休憩中	宮若市 宮若東中一年	三島 栞鈴
髪高く結びて挑む夏舞台	伊賀市 崇広中二年	牧野 いろは
捕虫網背中に担いでいざ参戦	伊賀市 崇広中二年	西村 寧音
コンクール楽器も一緒に汗をかく	伊賀市 崇広中二年	中林 咲月
西日さし熟れたトマトを見失う	伊賀市 崇広中二年	佐々木 絢大

□令和8年度 芭蕉翁献詠俳句 児童生徒の部【入選】

入選句	学校学年	氏名
朝練に間に合えと漕ぐ夏の坂	伊賀市 崇広中二年	吉岡 暖馬
炎天下高鳴る鼓動試合前	伊賀市 崇広中二年	岡本 幸大
部屋の窓一匹の蟬住み着いた	伊賀市 崇広中二年	前川 茉利
青嵐石垣高し城の空	伊賀市 崇広中二年	井野 夏希
夏雲や夢を蹴り出すロングパス	伊賀市 崇広中二年	松岡 良宜
氷鳴る水筒揺れる通学路	伊賀市 緑ヶ丘中二年	川上 碧仁
扇風機弟の声ワレワレハ	伊賀市 緑ヶ丘中二年	山中 綾乃
梅雨空を裂いて決まりスマッシュ音	伊賀市 緑ヶ丘中二年	峯 あやめ
炎天下最後の打席サードフライ	伊賀市 緑ヶ丘中二年	三好 謙伸
軒下で夕立の中走りこみ	伊賀市 緑ヶ丘中二年	福森 心香
夏の空とどけ私のレイアップ	伊賀市 城東中二年	藤澤 真実
夏の夜田園走る伊賀鉄道	伊賀市 城東中二年	田中 広翔
写真撮る浴衣姿の友達と	伊賀市 城東中二年	福岡 紗奈
風鈴や心andraぐ昼下がり	伊賀市 城東中二年	川西 優陽
山の中セミがないてる竹の道	伊賀市 城東中二年	箱林 鵬珠
黒南風の吹く時期悩む寝苦しさ	伊賀市 城東中二年	桂 奏
下を見て暑さ忘れる東尋坊	伊賀市 上野南中二年	宮崎 将伍
スマッシュを決めて飛び散る汗の粒	伊賀市 上野南中二年	勝島 帆香
真夜中に網戸一枚だけ残し	伊賀市 霊峰中二年	落合 朝香
夏休み自分の個性開花中	伊賀市 島ヶ原中二年	勝矢 伊吹
風鈴や夢の中へと昼下がり	伊賀市 阿山中二年	竹内 椰乃
夜の風浴衣の袖を揺らしてく	伊賀市 大山田中二年	橋本 千花
だんじりで今年はたいこたたく夜	伊賀市 大山田中二年	東 美空
梅雨明けて置きざりの傘誰を待つ	伊賀市 大山田中二年	笹原 宝愛
太陽に負けず向日葵仁王立ち	伊賀市 青山中二年	森 涼佑
夕立や土の香のぼる帰り道	伊賀市 青山中二年	野口 亮
夏風にスカートゆれて友を待つ	三重県 県立盲学校中学部二年	丹羽 鈴奈
金魚すくいポイが破れてもう一回	甲賀市 MIHO美学院中等教育学校二年	鈴木 莉音
九回の最後の一球夏終わる	伊賀市 崇広中三年	池本 洸太
汗ぬぐい見つめる国会我が未来	伊賀市 崇広中三年	西村 芷航

□令和8年度 芭蕉翁献詠俳句 児童生徒の部【入選】

入選句	学校学年	氏名
祖父が言う今年のスイカで最後かな	伊賀市 崇広中三年	森山 紡希
温暖化夜になってもセミの声	伊賀市 崇広中三年	権蛇 陽汰
お祭りの打ち上げ花火鼓動打つ	伊賀市 崇広中三年	田中 来育瑠
汗の粒光を集めこぼれけり	伊賀市 崇広中三年	御所園 大登
風鈴やねこのあくびと昼下がり	伊賀市 崇広中三年	奥中 彩香
猛暑日は雑草でさえ脱水症	伊賀市 崇広中三年	昼田 朔竹
星月夜田の面に映る母の影	伊賀市 緑ヶ丘中三年	福森 美陽
待ちきれず青のまま穫るミニトマト	伊賀市 緑ヶ丘中三年	田中 七瀬
ハンモック流れる雲を追いかけて	伊賀市 城東中三年	西口 綾音
風鈴の忍者列車に響きけり	伊賀市 城東中三年	進士 結琉
夏の月返信待ちの帰り道	伊賀市 上野南中三年	竹内 玖月
網を上げ砂にきらめく縞泥鰌	伊賀市 上野南中三年	井賀 陸斗
愛生園島の中にも梅雨がくる	伊賀市 柘植中三年	伊藤 佑力
揚花火光線差して夜空裂く	伊賀市 霊峰中三年	中山 晃希
夏の空青が広がる水彩画	伊賀市 霊峰中三年	古坊 芽依
夕立のあとの匂いや帰り道	伊賀市 島ヶ原中三年	荻田 雄瑠
夏空へ響く気合や面と打つ	津市 豊里中三年	吉永 あゆみ
雨あがりシャーペン置いて虹をみる	桑名市 光風中三年	中保 果凜
春疾風ロージンバック白く舞う	鈴鹿市 千代崎中三年	松浦 涼真
遠花火音だけ響く自習室	鈴鹿市 千代崎中三年	渡邊 菜月
京の街風の織りなす紅葉かな	鈴鹿市 神戸中三年	吉田 凌統
野球して麦茶ガバガバ注ぎ込む	鈴鹿市 神戸中三年	伊藤 航也
一気飲み片手を腰に麦茶かな	鈴鹿市 神戸中三年	西門 真優
目が覚めておはよう響く蟬しぐれ	三重県 県立盲学校中学部三年	岩田 優李
夏稽古投げられながら強くなる	三重県 多気中三年	荒木 颯汰
朝焼けに染まる雲海富士山頂	松阪市 嬉野中三年	田中 遙真
節分やされるがままの鬼衣	松阪市 嬉野中三年	伊東 美海
きりぎりす電車一本逃す帰路	松阪市 三重中三年	小柳 奈央佳
散る桜野辺一面を敷きつめる	津市 橋南中三年	梅田 静里菜
湖で舟漕ぎながら見る紅葉	甲賀市 MIHO美学院中等教育学校三年	幸塚 遼生

□令和8年度 芭蕉翁献詠俳句 児童生徒の部【入選】

入選句	学校学年	氏名
ラムネ玉青空映し瓶の底	甲賀市 MIHO美学院中等教育学校三年	劉 心茗
背筋を正す藩校の夏座敷	松山市 愛媛大学教育学部附属中三年	原田 泰輔
戦争の悲しい夏を朗読す	古賀市 古賀東中三年	谷川 遥希
炎天下息浅くして歩く道	古賀市 古賀東中三年	末吉 寿世
引き潮に夕日をのせて夏の海	古賀市 古賀東中三年	島田 栞那
蝉の声夏の景色にうつりこむ	古賀市 古賀東中三年	平山 陽太
花の塵風にほどけて道淡し	古賀市 古賀東中三年	橋 有魅
若葉風トライ直後のノーサイド	古賀市 古賀東中三年	小金丸 蓮太
亡き祖父を語る祖母の瞳五月晴	古賀市 古賀東中三年	早川 美結
初夏の風選手宣誓高らかに	古賀市 古賀東中三年	松崎 慶人
若葉風仲間の声を追い風に	古賀市 古賀東中三年	山田 愛乃
イヤホンに紛れ込みたる蝉時雨	古賀市 古賀東中三年	川原 真音
いつもより笑顔で話す父の日よ	古賀市 古賀東中三年	河津 憧
炎天下砂を蹴りあげバトンパス	古賀市 古賀東中三年	森 千幸
水平線波にのまれる大西日	古賀市 古賀東中三年	本山 日和
ごめんねと言い合う二人夏蜜柑	古賀市 古賀東中三年	川崎 琴音
リーダーの涙の跡や風薫る	古賀市 古賀東中三年	川尻 優一朗
この夏の対戦相手私自身	古賀市 古賀北中三年	児嶋 葵
蜘蛛の巣に編み込む朝露のダイヤ	伊賀市 伊賀白鳳高校一年	濱田 麻衣
風鈴の音に誘われ縁側へ	伊賀市 伊賀白鳳高校一年	中 心優
せせらぎの蛍の光る用水路	伊賀市 伊賀白鳳高校一年	矢口 優
滝しぶき肌に触れたる青き風	伊賀市 伊賀白鳳高校一年	清田 ユージ
ひまわりは後悔せずに前を向く	伊賀市 伊賀白鳳高校一年	西森 雪奈
バナナ剥きため息一つ青々と	伊賀市 伊賀白鳳高校一年	楠谷 優利奈
朝の風弓と向き合う夏稽古	伊賀市 伊賀白鳳高校一年	池田 涼子
初浴衣思い出残すシャッター音	伊賀市 伊賀白鳳高校一年	奥 遥叶
奪い合い伸びる手多し胡瓜漬け	伊賀市 伊賀白鳳高校一年	新中 いろは
桜舞う新たな道を歩み出す	伊賀市 伊賀白鳳高校一年	中西 慧輔
奥の間の母寝る和室梅雨の雷	三重県 紀南高校三年	産屋敷 輝歩
オムレツは今日のご褒美梅雨のカフェ	三重県 紀南高校三年	濱口 優香

□令和8年度 芭蕉翁献詠俳句 児童生徒の部【入選】

入選句	学校学年	氏名
風薫る早くおいでと窓の外	三重県 紀南高校三年	久野 真大
風重し雨の匂いの五月闇	三重県 紀南高校三年	古川 璃玖磨
梅雨の虹広がる髪に手ぐし入れ	三重県 熊野青藍高校紀南校舎二年	榎本 あおい
空梅雨やうたた寝起こすバスの揺れ	三重県 熊野青藍高校紀南校舎二年	西 翔太
緊張を和らげるなり初蛙	津市 高田高校五年	鳥居 茜
てんじよむいろいろなせみたのしいな	津市 県立盲学校高等部三年	藤岡 美優
パソコンのキーボード打つ山笑う	津市 県立盲学校高等部三年	松葉 大空
夏の夜光の雨が降り注ぐ	三重県 相可高校一年	樋口 陽夏
緑蔭に入りて和む身と心	三重県 相可高校一年	岡 咲良
夕立や校舎に残る木の匂ひ	三重県 相可高校二年	伊藤 唯夏
夏バテに水筒だけが軽くなる	三重県 相可高校二年	渡部 華
白シャツの襟を揺らして青嵐	三重県 相可高校二年	中田 帆南海
秋晴れや一発勝負の面接へ	碧南市 碧南高校三年	石橋 寿泉
応援の声が重なる夏の空	碧南市 碧南高校三年	根津 沙也奈
星の海隔たり青き織姫星	碧南市 碧南高校三年	加藤 愛菜
五月晴そろう踊りに湧く歓声	碧南市 碧南高校三年	森山 小町
夏の風未来を語る帰り道	碧南市 碧南高校三年	板倉 暖斗
夏空へ希望をのせて面接へ	碧南市 碧南高校三年	赤津 結愛
半袖の君にとまどう初夏の朝	甲賀市 MIHO美学院中等教育学校四年	有井 駿矢
風甘くきみに星降る金木犀	甲賀市 MIHO美学院中等教育学校四年	鄭 清楠
夏空に両腕広げ充電中	甲賀市 MIHO美学院中等教育学校四年	大森 千紗子
夕焼けに影ふみあるく帰り道	神戸市 須磨翔風高校二年	小松 愛奈
梅雨の日の髪の毛いつも暴れてる	神戸市 須磨翔風高校二年	山田 夏希
伊賀焼の窯のほてりや麦の秋	神戸市 須磨翔風高校二年	尾川 潤恵
劉邦の旗なき空も霾れり	松山市 済美平成中等教育学校四年	重見 実幸
黒い箱に金のエンボスさくらんぼ	杉並区 中央大学杉並高校三年	森 友理奈
紫陽花や右肩濡らしつつ帰る	杉並区 中央大学杉並高校三年	前川 愛乃華
山清水ラスト一本漕いだあと	杉並区 中央大学杉並高校二年	水上 颯
昼寝覚僕の頭はパイナップル	杉並区 中央大学杉並高校三年	矢ヶ崎 青空